

山武中学校・山武南中学校統合準備委員会 第4回総務部会要点記録

1. 日 時 平成30年3月22日(木) 19時01分から20時46分
2. 場 所 さんぶの森交流センターあららぎ館
3. 出席部会員 13名(欠席6名)
4. 次 第 (1) 開会
(2) あいさつ
(3) 報告
①制服・トレーニングウェア等業者選定について
(4) 議題
①校歌の選定について
②校章の選定について
③今後のスケジュールについて
④その他について
(5) 閉会
5. 事務局説明者 学校再編推進室長 ほか

報告についての概要は次のとおり。

①制服・トレーニングウェア等業者選定について

【事務局の説明】

- 制服・トレーニングウェア等業者選定について
- 制服メーカー選定状況
- トレーニングウェア等メーカー選定状況
 - 質問、意見なし

議題についての概要は次のとおり。

①校歌の選定について

【事務局の説明】

- 山武南中学校 作詞者・作曲者紹介
- 山武中学校校歌「歌詞素材」募集要項(案) ほか

【意見の概要】

—校歌の作成について—

- ・前回提案があったが、非常に良い校歌だということで、山武南中の校歌をベースにする意見に賛成である。エピソードにあるが、作曲者が苦勞して完成させたという思いを残せるといい。
- ・校歌や校章を新しくして、新鮮な気持ちになることもわかるが、非常に大変な作業である。山武南中の校歌は優れたものであると認識しているので、既存のものを修正して使えるといい。
- ・両校の生徒には意識の差があると感じる。既存の校歌に愛着があるのはわかるが、新しい校歌をつくる方が、新しい学校になるという気持ちになるのではないか。
- ・(事務局) 松尾地区では、新しい校歌をつくる方向で進んでいる。
- ・山武南中が山武中に来て一緒になるイメージが強い。対等な統合であることから、新しくした

方がいいのではないか。詞と曲はセットであり、変更するのはどうなのかと思う。

- ・以前は既存の校歌を修正すればいいと思っていたが、心機一転、新しくスタートした方がいいと思うようになった。
- ・山武南中のことを考えて、校歌を残してはどうか。事務局が作成したスケジュールが心配である。子どもの意見も大事だが、フレーズを募集すると、誰かがまとめることになる。校歌の作詞を著名人に依頼したが、結局はたたき台が採用されたことがある。集めたフレーズをまとめた人物が作詞者になり、しこりが残ったという話も聞く。
- ・校章や制服など、すべて新しくするのだから、校歌も新しい方がいい。
- ・校歌に対する思い入れは、関わった年数が長いほどあるだろうし、良し悪しを付けるのは難しい。当初からこの統合は、対等に進めているもの。校名は変わらないが、新しく進めていくという意識を持たせるのであれば、新しい校歌を作成した方がいい。
- ・話を聞いていると、新しくした方がいいと思う。作詞者と作曲者がうまくタイアップできて、いい校歌ができると思うが、期間を確保できるかが心配。
- ・学校の場所も名前も変わらないので、新しい学校になるという気持ちを持ちにくいかもしれない。意識付けるには、新しい校歌をつくることは必要だと思うが、時間的に大丈夫なのか。
- ・平成 30 年度は、統合まで 1 年となり、最後の年を充実した学校生活にするとともに、新しいものに向かう環境をつくらないと難しいのではないか。
- ・平成 30 年度は、生徒と職員の意識改革の年となる。新しい学校になるのであれば、新しい校歌にして、気分を変えていくことが大事。
- ・新しくすることは正論であり、既存の校歌を使うことにこだわりはない。スケジュールと金銭面での心配はある。
- ・校歌は新しいものをつくる方向でいいか。

➤了承

—制作者について—

- ・資料にある候補者に対する意見を聞いたので、慎重に考えてほしい。
- ・山武西小の校歌は、音楽科の先生の作で、地域や児童を良く知っているという印象があり、候補者検討の参考になるのではないか。資料にある候補者の作品は聞いたことがないので、聞いてみないとわからない。
- ・PTA・通学部会では、作業部会を開いて、制服とトレーニングウェア等の検討をしている。音楽関係者にアイデアをもらい、音楽に関わる人に部会で考えてもらうことはできないか。
- ・具体的に名前が出た音楽関係者はどうなのか。
 - 聞いてみる価値はある。どういうルートがあるか、教えてくれるかもしれない。
- ・できる、できないを含めて、いろいろなコネクションがあると思う。部会などで専門的に話し合うことが、一番の近道ではないか。
- ・名前が出た音楽関係者に確認をお願いしたい。作詞、作曲の両面で、コネクションや手法などの情報や、自分が作曲できる方でも構わない。

➤了承

—歌詞素材募集要項（案）について—

- ・歌詞のフレーズは募集する方向でいいか。

➤了承

- ・児童生徒だけの力ではなく、家庭の中で児童生徒が書いて、応募できるようにしてほしい。
- ・フレーズは数多く出てくると思うが、作詞家にとってプレッシャーにならないか。自分でつくった方が楽かもしれないので、あまり縛りを入れない方がいい。フレーズを全部入れて、自分の名前での作詞はどうかと思うが、使えるものがあれば使うくらいの方がいいのではないか。
- ・卒業する子は対象外か。資料では「統合後の」となっている。
 - 「現在の」に修正する。
- ・作詞家を縛ることになるので、作詞家が決まってからお願いすることでもいいか。
 - 了承。保留とし、具体的になってからとする。

【まとめ】

- ・校歌は新しいものをつくる方向とする。
- ・名前が出た音楽関係者に対して、情報提供や制作などに協力してもらえるか確認する。
- ・歌詞のフレーズ募集については、作詞家が決まったのちに再度検討する。

②校章の選定について

【事務局の説明】

- 山武南中学校 校章の由来
- 校章デザイン募集要項（案）

【意見の概要】

- ・校章は新しくした方がいい。両校のデザインを合わせると、合わせたという印象がある。
- ・校章は新しくする方向でいいか。
 - 了承
- ・校章の作成者には思い入れがあるようだ。公募に反対ではないが、美術関係者に進め方についての意見を聞いてもらいたい。校歌と同様、皆に愛され、長く共有されるものができるといい。
- ・公募の場合、一つを選び、それを専門家に修正してもらうのか。
 - 他の自治体の例では、応募作からいくつか絞り、決選投票で最多票が選ばれた。
- ・公募も思いが入っていいが、出てきたものが盗作ではないと、誰が確認するのか。
 - 最後に作成を依頼する、専門家に確認してもらうしかない。
- ・最初から専門家にいくつか提案してもらい、そこから投票でどうか。生徒や保護者に投げかけ、一番多いものに決めたらどうか。
- ・間に合わなくなるのではないか。
- ・専門家に提案してもらうことは可能か。
 - 可能
- ・図案化してもらい、そこから選ぶのが一番早い。大きな町では、小中学校が同じ名前で、校章にそれぞれ「小」「中」が入る。新しくするのであれば、「山武中」と入れた方が分かりやすい。
- ・山武南中ができた時の決め方がいいと思ったが、間に合うのか。児童生徒を対象に提案を受けて、最終的に専門家に見てもらいたい。一番早いのは、初めから専門家に作成してもらい、投票する方法があるが、子どもたちに少しでも関わらせてあげるのもいい。
- ・プロジェクターで映した図案には、「中」が入っていないものがあつた。「中」が入っていると収まり、落ち着く。
- ・市章の選定は、全国から募集したので、類似したものがないか、専門家に調べてもらったりし

て大変だった。あまり複雑なデザインにならない方がいいと思うが、山武地域のシンボリックなものが少し入るといい。

- ・生徒案の募集はいいと思ったが、類似するものなどのチェックができれば、それでもいい。
- ・美術関係者に聞いてみるといいのではないか。他校で校章をつくったことがあるとのこと。
- ・児童生徒の意見を求めてもいいが、教育の現場であるので、ただ描くだけではない方がいい。
- ・具体的に名前が出た美術関係者の負担がなければ、ある程度道筋を教えてもらい、家庭の中で子どもたちに投げかけ、汲み取ってもらえるといい。
- ・名前が出た美術関係者に依頼することは可能か。
 - 確認は必要。
- ・名前が出た美術関係者に確認してもらうことでいいか。

➢ 了承

【まとめ】

- ・校章は新しくする方向とする。
- ・名前が出た美術関係者に対して、協力してもらえるか確認する。

③今後のスケジュールについて

【事務局の説明】

○平成30年度スケジュール（案）

➢ 質問、意見なし

④その他について

【事務局の説明】

○山武中学校・山武南中学校統合準備委員会委員名簿（案）

【意見の概要】

- ・平成31年度から小学校の統合準備に入るが、中学校の統合に関わった人をオブザーバーという立場も含め、人選をお願いしたい。